

【小児科】

1 研修目標

一般目標

日常遭遇する頻度の高い小児疾患に対する初期診療能力を身につけるために、成人と異なる小児の特殊性を理解し、小児の診療を適切に行うことのできる基礎的知識・技能・態度を修得する。

行動目標

1) 医療面接

- ①保護者から診療に必要な情報を的確に聴取することができる。
- ②小児ことに乳幼児に不安を与えないように接することができる。
- ③保護者に児の状態・治療計画を適切に説明することができる。

2) 基本的診察

- ④全身の診察を系統的に行うことができる。
- ⑤身体発育・精神運動発達レベルを発育曲線、発達検査表を使って把握することができる。

3) 基本的手技

- ⑥小児の採血、点滴を適切に行うことができる。

4) 検査

- ⑦血液、生化学、尿検査、感染症迅速検査の結果を適切に解釈することができる。
- ⑧小児胸部・腹部 X 線写真の基本的な読影ができる。

5) 診断・治療

- ⑨発熱性疾患の鑑別診断ができる。
- ⑩発疹性疾患の鑑別診断ができる。
- ⑪脱水症に対する経口補水指導・経静脈輸液療法ができる。
- ⑫呼吸障害の診断・治療ができる。
- ⑬けいれんの診断・治療ができる。
- ⑭川崎病の診断・治療ができる。

6) 救急対応

- ⑮緊急性の高さの判断や必要な対処ができる。

7) 小児保健

- ⑯予防接種のスケジュール、副反応を理解し、適切に接種できる。
- ⑰健康乳児の月齢毎の発育・発達の変化を理解する。

8) 投薬

- ⑱小児の年齢別の薬用量を理解し、それに基づいて一般薬剤（抗菌薬を含む）を処方できる。

⑯年齢・疾患等に応じて、輸液の種類、量を決めることができる。

2 研修方略

(1) 研修期間

研修期間は4週間（希望によりそれ以上）とする

(2) 方法

行動目標	方法	場所	担当者
①～⑯	見学、実習、講義	小児科外来、3階西病棟	田代紀陸

(3) 週間スケジュール

月曜 午前8時30分 一般外来
火曜 午前8時30分 一般外来
午後1時30分 乳児健診・予防接種
水曜 午前8時30分 一般外来
（午前1時 ASTカンファ、ICTラウンド）
午後3時 ぜんそく外来
木曜 午前8時30分 一般外来
午前1時30分 乳児健診・予防接種
午後3時 一般外来
金曜 午前8時30分 一般外来

3 研修責任者

小児科 部長 田代 紀陸

4 研修指導医

小児科 部長 田代 紀陸

5 評価

研修の評価は、卒後臨床研修評価機構の評価表Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに従って行う。